

報道関係者 各位

平成 31 年 1 月 23 日

【照会先】

職業安定局 雇用開発部 雇用開発企画課

課長 河野 恭子

課長補佐 宮本 淳子 (内線 5330)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3502)1718

第 3 回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」 の表彰対象企業を決定しました

～生産性向上と魅力ある職場づくりの両立に取り組んでいる企業を表彰
2月5日に表彰式とシンポジウムを開催～

このたび、第 3 回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」（委託事業）の表彰対象企業として 13 社を決定しました。表彰式は、2 月 5 日にシンポジウムと併せて行います。

この表彰事業は、企業における生産性向上と雇用管理改善（魅力ある職場づくり）の両立の取り組みを促進するため、平成 28 年度から実施しているものです。

第 3 回となる今回は、全国 45 の企業・職場から応募があり、学識者・労使団体等の代表者などで構成する審査委員会での審査の結果、「最優秀賞」（厚生労働大臣賞）に 3 社、「優秀賞」（職業安定局長賞）に 3 社、「キラリと光る取り組み賞」（職業安定局長賞）に 7 社の、計 13 社が選定されました（表彰対象企業名は 2 ページ参照）。

表彰式は、平成 31 年 2 月 5 日（火）13 時 30 分から「イイノホール」（東京都千代田区）で行います。当日は、併せてシンポジウムを開催し、働き方に関する講演や表彰対象企業などによるパネルディスカッションを実施します（事前申込制・入場無料）。

【第 3 回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の表彰式・シンポジウムの概要】

[日 時] 平成 31 年 2 月 5 日(火)13:30～17:00

[会 場] イイノホール

(東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階)

[詳 細] 以下の、第 3 回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」表彰式・シンポジウムのページをご覧ください。

<http://koyoukanri.mhlw.go.jp/symposium/symposium.html>

[問合せ先] 「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」事務局

公益財団法人日本生産性本部内（委託先）

電 話 03(3511)4006 (受付時間 平日 9:30～17:30)

メール seisansei-koyou@jpc-net.jp

※なお、参加希望者多数の場合は、ご参加いただけない場合がございます。

第3回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の表彰対象企業一覧

■ 最優秀賞（厚生労働大臣賞）（3社）

【大企業部門】

株式会社ハクブン [生活関連サービス業、娯楽業]（神奈川県）

【中小企業部門】

アップコン株式会社 [建設業]（神奈川県）

あらかぎぐみ

株式会社荒木組 [建設業]（岡山県）

■ 優秀賞（職業安定局長賞）（3社）

【大企業部門】

株式会社ディノス・セシール [卸売業、小売業]（東京都）

【中小企業部門】

ともやすせいさくしよ

株式会社友安製作所 [卸売業、小売業]（大阪府）

株式会社ハートメディカル（旧株式会社タケダ第一事業部）
[医療、福祉]（愛知県）

■ キラリと光る取り組み賞（職業安定局長賞）（7社）

【大企業部門】

株式会社ジャックス [金融業、保険業]（東京都）

とうほう

株式会社東邦銀行 [金融業、保険業]（福島県）

【中小企業部門】

株式会社エスパイエス [サービス業（他に分類されないもの）]
（静岡県）

きょうわこうぎょう

株式会社協和工業 [製造業]（秋田県）

わいけいえい

株式会社 Y K A [医療、福祉]（岐阜県）

とうきこうぎょう

東軌工業株式会社 [建設業]（宮城県）

リベラル株式会社 [卸売業、小売業]（東京都）

※ 中小企業部門は、業種に関わりなく、常時雇用する労働者が300人以下の事業主が対象となります。なお、常時雇用する労働者（従業員）には、嘱託、パート及びアルバイトを含みます。

別紙1-1 最優秀賞（厚生労働大臣賞）

別紙1-2 優秀賞（職業安定局長賞）

別紙1-3 キラリと光る取り組み賞（職業安定局長賞）

別紙2 リーフレット

最優秀賞 厚生労働大臣賞（大企業部門）

・株式会社ハクブン

業種：生活関連サービス業、娯楽業 所在地：神奈川県 従業員数：2,018人

【柔軟な働き方の提供、作業のマニュアル化とポイント化等により働きやすさと生産性向上の両立を実現】

社員の働きやすい時間帯である平日午前中に価格優遇を行うことで、集客タイミングがコントロールできるようになり、社員が希望する時間での就労（平日午前中だけの勤務等）を実現。

短時間で高品質なサービス・技術提供が全国均一にできるように作業をマニュアル化。また、従来マンツーマン・時間外に行っていた技術指導を技術マニュアルの動画化により補完することで、接客の合間に自己訓練を行えるよう環境を整備。

また、作業工程（カット・シャンプー・カラー等）ごとにポイントを設定し、基本給にポイント給を加算する給与体系の導入により、社員が自ら積極的に他者のサポートに入るといった仕事の密度を高める働き方につながり、その結果として業務の効率化や集客増（1時間当たりの入客数1.8倍）を実現。

さらに、全店のPOSレジ交換を行い、会計処理、材料発注等のデータ処理業務の効率化を図るとともに、薬剤による肌荒れ、シャンプー等による腰の負担の軽減を図る美容品や椅子の開発も行い、従業員にとって働きやすい環境づくりを実施。

<ポイント>

- ★平日午前中の価格優遇の実施により、社員の働きやすい時間帯である平日午前中の集客力が向上
- ★平日午前中のみ、週1回のみ、月1回のみ勤務等、柔軟に働ける環境を提供
- ★作業工程ごとにポイントを設定し、基本給と歩合給（ポイント給）を支給することで生産性向上を実現
- ★自社開発のPOSシステム等の導入により業務効率化を実現

最優秀賞 厚生労働大臣賞（中小企業部門）

・ アップコン株式会社

業種：建設業 所在地：神奈川県 従業員数：35人

【健康増進の取組みや資格取得の推進により、従業員の自主性・モチベーションを高め生産性を向上】

「健康活動ポイント制度」（ウォーキング、禁煙などを行うことによりポイント付与。ポイントはギフトなどと交換できる。）を整備した結果、従業員の病欠や遅刻の大幅減少に成功。

能力とやる気があれば、いつまでも働ける環境を整備するとともに、「常に新しいことにチャレンジし自分を高めていく」という意識を持たせるため、資格取得推進の一環として日本語検定3級（日本語を使う者を対象とした検定）を全社員が入社して1年以内にとることを必須とした結果、コミュニケーション能力の向上や報告書作成時間の短縮を実現。

また、従来2名体制で行っていた施工や調査の際の削孔業務について、実用新案を取得した集塵アタッチメントを使用することにより、当該業務を1名で実施可能となった他、ウレタン樹脂を使用した用途開発に取り組むこと等により付加価値向上。

さらに、過去には80歳以上まで働いていた社員がいるなど、能力とやる気があれば年齢によらず就労できる環境を整備するとともに、年齢による処遇を変更しないこととしている。

<ポイント>

- ★会社の理念である「健康第一」を達成するため「健康活動ポイント制度」を導入し、病欠・遅刻の大幅減少に成功
- ★日本語検定の受検を必須とし、報告書作成時間の短縮に成功（作成時間：6.71時間（2014年）⇒2.63時間（2017年））
- ★施工や調査の際の削孔業務において新技術を用いることにより生産効率上昇
- ★定年退職制度がなく、年齢による処遇変更をしていない

最優秀賞 厚生労働大臣賞（中小企業部門）

・株式会社荒木組

業種：建設業 所在地：岡山県 従業員数：203人

【社内コミュニケーションの活性化を図る施策及び協力会社との連携強化により生産性を向上】

働きやすい職場づくりの一環として、「ありがとうカード」で感謝の気持ちを社員等に伝える取組を導入し、社内コミュニケーションを活性化。休暇取得に向けた積極的な取組を実施。

また、職長を育成する勉強会（アラキ・アカデミー、毎月3回実施）において、様々な工種の協力会社の社員とともに同一の場で学ぶことで協力会社の社員とのコミュニケーションを円滑化。人材育成をする余裕がない協力会社が勉強会に参加することにより、安全管理面での荒木組社員の管理負担の軽減及び労働時間の削減。

さらに、土木現場の測量にドローンを活用することにより作業速度が向上。また、全事務所から繋がる共通のファイルサーバーを設置し、業務効率化・業務の見える化を実現。

通常の年次有給休暇に加え、会社の営業日である祝日・祭日の日数分（約15日程度）を「家族休暇」として付与し、業務に支障がない者には祝日・祭日の休暇を奨励。

<ポイント>

- ★「ありがとうカード」の取組により、社員がお互いを尊重できる職場風土づくり
- ★協力会社との関係性を強化するため、様々な工種の職長能力教育を実施
- ★ドローンやITを活用することにより業務を効率化
- ★休暇取得の促進のため年次有給休暇に上乗せして、祝日・祭日の日数分の「家族休暇」を付与

・株式会社ディノス・セシール

業種：卸売業、小売業 所在地：東京都 従業員数：1,212人

【働き方改革プロジェクトチームやダイバーシティ推進室の取組により、働き方の風土を統一化し、働きやすい職場を実現】

企業統合の際、ディノスとセシールのそれぞれの企業間で残業時間や働き方についての意識や風土が異なっていたことから、「働き方改革プロジェクトチーム」を立ち上げ、働き方に関する全社員への説明会の実施、企業内のネット掲示板を通じた情報発信、時差出勤の奨励、コアタイムなしフレックス・時短フレックスの推進、特定の部門への裁量労働制の導入、働き方改革に関する取組みの社内公募・表彰等を実施し、企業風土を統一化。

また、「ダイバーシティ推進室」を設置し、育児等と仕事の両立支援により育児休業からの復職率100%を達成。また、障害者雇用率3%達成に向けた取組み等も実施し、働きやすい職場づくりを実施。

さらに、従業員意識調査や満足度調査アンケート等により、潜在的な従業員意識を把握するとともに、アンケート等の集計結果や分析等を社内報等で共有し、各種施策の検討の参考としている。

<ポイント>

- ★「働き方改革プロジェクトチーム」を立ち上げ、働き方についての情報を提供する掲示板、時差出勤の奨励など様々な施策を展開
- ★「ダイバーシティ推進室」を設置し、育児等と仕事の両立支援や障害者雇用率3%達成にむけた取組等の実施
- ★従業員意識調査等により従業員の意識を分析、社内で共有し、各種施策の検討の参考とする

優秀賞 職業安定局長賞（中小企業部門）

・株式会社友安製作所

業種：卸売業、小売業 所在地：大阪府 従業員数：55人

【IT化や時間と場所を超えた社員間のコミュニケーション促進により働きやすい職場を実現】

目視と手作業で行っていた受発注作業の効率化のため受発注管理、自動発注、在庫管理、見積機能を備えたシステムを開発・導入し、業務を効率化。結果として、作業時間の短縮や手作業による作業ミスの減少に成功。

また、日本によく見られる縦社会型の組織ではなく、欧米に見られるフラットな組織の構築のため、役員も含め従業員全員がお互いをニックネームで呼び合うことをルール化。

さらに、半年に1回、従業員同士で努力や健闘を称えたい人に投票しあう「TOMOYASU AWARD」を実施したことで、仲間意識が醸成され、また、他の従業員から評価されることで従業員のモチベーションの向上に成功。

<ポイント>

- ★社内システムを管理するための部署を創設して社内のIT化を図り、業務効率化に成功
- ★フラットな組織づくりのため、役員を含め従業員全員がお互いをニックネームで呼び合うことをルール化
- ★従業員同士が互いに評価しあう制度の実施により、モチベーション向上

・株式会社ハートメディカル（旧株式会社タケダ第一事業部）

業種：医療、福祉 所在地：愛知県 従業員数：95人

【充実した人材育成や人事評価制度の実施により働きがいのある職場を実現】

予約優先制度の導入により、業務の空き時間が把握できるようになり、空き時間を活用して他の事務作業等を行うなどの業務効率化に成功。

「人材育成」を重視し、入社後3か月間、総時間390時間程度の集中研修において社会人マナーから治療実技まで指導を実施。

また、育休制度や育休後の短時間勤務制度の導入により、女性が安心して長期勤務できる環境整備を行うとともに、社内ポータルサイト上で有給希望日を管理し、安定的な休暇取得を可能とした。

さらに、従業員のキャリアプランの明確化やモチベーションアップを図るため、各院長により全従業員の相対評価を実施し、また、評価結果を公開（評価の高かった若手従業員を院長に抜擢した実績あり。）。

<ポイント>

- ★入社後の人材育成のためOFF-JTとOJTによる集中研修を実施
- ★育休制度や育休後の短時間勤務制度等を整備
- ★人事評価結果を公開し、キャリアプランの明確化や従業員のモチベーションアップを図る

キラリと光る取り組み賞 職業安定局長賞（大企業部門）

・株式会社ジャックス

業種：金融業、保険業 所在地：東京都 従業員数：3,305人

【トップダウンにより、労使が一体となって働き方改革に取り組み、その進捗を「見える化」し、浸透を図る】

IT化による業務改革の断行、障害者雇用等のダイバーシティへの取組の積極的な実施、さらには競争の激しい同業界において、取引先に対して自社の働き方改革の取組への理解を求めるといった、同業他社に先駆けた、労使が一体となる働き方改革を推進。

さらに、働き方改革の取組を継続して浸透させるため業務進捗の「見える化」を実施するとともに、また、役員が全国の拠点を含めて訪問する（「役員キャラバン」）など労使で働き方改革について考える場を設置。

＜ポイント＞

- ★申し込み受付をWEBからにするといったIT化の推進により審査業務の時間短縮を実現
- ★障害者雇用等のダイバーシティへの取組の積極的な実施
- ★役員が全国の拠点を含めて訪問する「役員キャラバン」により、働き方改革の取組を社内に浸透

・株式会社東邦銀行

業種：金融業、保険業 所在地：福島県 従業員数：2,906人

【朝型勤務×コアタイムなしフレックス制度、業務改善等の取組によって創出した時間を従業員教育へ還元】

企業トップの強いコミットメントの下、「働き方“大”改革」を推進。

朝型勤務とコアタイムなしのフレックスタイム制を組み合わせ、集中できる時間帯で業務を行う事ができる環境を整え、業務の効率化及び残業時間の削減を実現。

また、有給休暇の失効分を積み立てて特別休暇として最大120日まで保有することが可能（特別休暇取得のための書類は不要）。

さらに、働き方改革の取組によって創出した時間を活用し、企業内大学として体系化された「とうほうユニバーシティ」や自宅で学習が可能なeラーニング等の従業員の研修プログラムへの参加を促進。

＜ポイント＞

- ★朝型勤務とコアタイムなしのフレックスタイム制を組み合わせ、集中できる時間帯での業務を可能とし、業務の効率化等を実現
- ★有給休暇の失効分を積み立て特別休暇として最大120日まで保有可能
- ★企業内大学として体系化された「とうほうユニバーシティ」や自宅で学習が可能なeラーニングを整備

キラリと光る取り組み賞 職業安定局長賞（中小企業部門）

・株式会社エスバイエス

業種：サービス業（他に分類されないもの） 所在地：静岡県 従業員数：34人

【働き方改革を明確なインセンティブ制度で実現】

働き方改革につながる改善や効率化、社員のコミュニケーション向上の取組（社員相互に感謝を伝えるサンクスカード等）を実施し、その結果、年休取得率100%、営業ノルマ無しで増収増益を達成。

従業員が取組内容を達成した際の明確なインセンティブ（表彰やクオカードの授与）をつけ、企業の働き方改革の普及・浸透を促進。また、他社との差別化を図るため、従業員の資格取得を積極的に促進すると共に、明確なキャリアビジョンを描ける環境を整備。

<ポイント>

- ★24時間365日対応にも関わらず年休取得率が100%、営業ノルマ無しにも関わらず増収増益を達成
- ★サンクスカードの取組等により社員相互の助け合い精神を強め、生産性向上を達成
- ★改善報告（改善提案ではない）等をインセンティブ制度（表彰やクオカードの授与）で定着化
- ★社員の資格取得を促進するため、2回まで資格取得にかかる費用の全額負担及び資格手当を導入

・株式会社協和工業

業種：製造業 所在地：秋田県 従業員数：77人

【技術レベルの標準化や生産計画システム導入により、働きやすい職場を実現】

製品の付加価値向上のために板金作業などの技能検定合格者を養成（有資格者は延べ60名以上）し、高性能の加工機械を使いこなせる人材を育成。

また、生産管理システムに加え、生産計画システムの導入により、各工程の進捗をリアルタイムに社内全体に「見える化」し、残業時間の大幅な削減に成功。さらに、従業員の賃金制度及び評価制度を改正し、個人ごとに異なる評価項目で従業員を評価することで各個人に求められるスキルレベルを明確化。その結果、従業員の業務に対する意識を変化させることに成功。

<ポイント>

- ★技術レベルの標準化を図るため、技能検定等の資格取得を積極的に支援
- ★生産計画システムの導入により、労働時間の削減・効率化に成功し、生産性が向上
- ★人事評価制度の改正により、各個人が求められるスキルレベルを明確化及び従業員の意識変化に成功

・株式会社 YKA

業種：医療、福祉 所在地：岐阜県 従業員数：82人

【ITを活用した業務の効率化とケアアシスト職の導入による生産性向上】

介護の現場でITの環境を整備し、施設の利用者に関する情報や介護の手法を撮影した動画を社内掲示板で掲載。介護専門職がその情報を活用することにより引継ぎ時のミスが減少。また、現場で必要な情報の共有の実現。

また、事務等を担当するケアアシスト職（パート職員/介護補助スタッフ）を導入することで介護職員が本業に集中できる環境を整備し、最小限の人数での現場運営を実現。

さらに、新入社員を指導するエルダー制度や人事担当者と新規入社者の定期的面談（入社後1、3、6及び12ヶ月）の実施等による人材定着

<ポイント>

- ★ITの活用（社内掲示板、グループウェア等）によるコスト削減、効率化
- ★ケアアシスト職（パート職員/介護補助スタッフ）の導入により、最少人数での現場運営の実現
- ★新入職員の指導を行う制度（エルダー制度）の導入や定期的な面談の実施により人材の定着

・東軌工業株式会社

業種：建設業 所在地：宮城県 従業員数：72人

【従業員が誇りを持ち、安心して働ける環境を整え、モチベーションアップと共に業績向上】

親会社の間借りではない自社社屋（シャワールーム、洗濯機及び休憩スペースを完備）を建設し、従業員が安心して働ける環境を整備。会社のビジョンの作成、全従業員の月給化・給与アップ等の処遇改善、従業員の能力開発（土木施工管理技士資格の取得促進及び支援）などを積極的に実施した結果、従業員が自社に誇りを持つようになり、業務に対する従業員のモチベーションが向上し、業績が向上。

<ポイント>

- ★各種設備の整った自社社屋の建設や福利厚生の充実により、従業員の働く環境を整備
- ★社是・行動指針等の会社のビジョンを作成、浸透
- ★全従業員の月給化・給与アップ、社員登用の実施等により従業員の処遇改善を実施
- ★従業員が国家資格（土木施工管理技士）取得のために通う専門学校にかかる費用を全額負担

・リベラル株式会社

業種：卸売業、小売業 所在地：東京都 従業員数：31人

【障害者を戦力として雇用し、働きやすい職場づくりで自社ビジネスの成長を実現】

「社員が会社に合わせるのではなく、会社が社員に合わせる」という経営方針に基づき、働きやすい環境を整備。また、特例子会社でありながら外部売上が売上げ全体の75%を占めるなど、生産性の向上も実現。

また、障害者の特性に合わせて多様なマニュアルを作成・活用し、障害者が他の障害者に業務を教える環境を整備。

さらに、障害者全員を正社員雇用することや、一般の水準より高い給与・賞与を支給することにより、社員のモチベーションを向上。

また、社員の個々の能力を開花させるとともに、新たな業務にも挑戦し、障害者である社員の職域を拡大。

<ポイント>

- ★障害者が他の障害者を教える環境を整備することにより自らが考え行動できるようになり、障害者の方々がチームとして機能
- ★障害者全員を正社員として雇用し、一般の水準より高い給与・賞与を支給した結果、高い職場定着率の実現
- ★元々の業務であるOA機器の清掃・修理だけでなく、新たな業務にも挑戦し、障害者である社員の職域を拡大

第3回
平成30年度

働きやすく 生産性の高い 企業・職場表彰 表彰式・シンポジウム

～人手不足に打ち勝つ生産性向上の秘訣～

参加費・無料
事前申込制

日時 平成31年2月5日(火) 13時30分～17時

場所 イイノホール
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階

対象者 人事労務ご担当者、企業経営者、労働組合の方、
働きやすい職場や生産性向上に関心がある方々



＜プログラム＞

第1部 表彰式

13:30～14:10 **1.厚生労働省挨拶**
2.受賞企業発表・表彰状授与

14:10～14:25 休憩

14:25～15:15 **3.特別講演**
株式会社日本総合研究所 理事・主席研究員 山田 久氏
「生産性を向上させる働き方改革を実現するためには」

15:15～15:25 休憩

第2部 シンポジウム

15:25～17:00 **4.パネルディスカッション**
「働きやすさと生産性向上の両立～成功事例とその秘訣～」
モデレータ 今野 浩一郎氏(学習院大学 名誉教授)
パネリスト 受賞企業
戎野 淑子氏(立正大学 経済学部 教授)
5.総括
今野 浩一郎氏(学習院大学 名誉教授)

表彰式・シンポジウム参加には事前にお申し込みが必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

委員・講師略歴

[パネルディスカッションモデレータ・総括]



今野 浩一郎氏

学習院大学 名誉教授
働きやすく生産性の高い企業・職場表彰
企画審査委員会委員長

1973年東京工業大学大学院理工学研究科(経営工学専攻)修士課程修了。東京学芸大学教育学部助教授などを経て、1992年学習院大学経済学部教授。2017年より現職。人的資源管理からマクロの雇用問題まで、幅広く人材開発、人事マネジメントに関して研究。労働政策審議会委員、中央最低賃金審議会委員等を歴任。主な著書に、『高齢社員の人事管理』(中央経済社)、『正社員消滅時代の人事改革』(日本経済新聞社)など多数。

[特別講演]



山田 久氏

株式会社日本総合研究所
理事・主席研究員

1987年京都大学経済学部卒業後、住友銀行(現三井住友銀行)入行。1993年4月より(株)日本総合研究所に転出。2011年、調査部長、チーフエコノミスト。2017年7月より現職。2015年京都大学博士(経済学)。法政大学大学院イノベーションマネジメント研究科兼任講師。主な著書に『失業なき雇用流動化』(慶應義塾大学出版会)。

[表彰式・シンポジウムお申し込み方法]

参加お申込みは、WEB(下記のエントリーフォーム)またはFAX、E-Mailにてお願い申し上げます。後日、参加証をご登録のメールアドレス宛に送付いたします。

WEBでのお申込み先 <http://koyoukanri.mhlw.go.jp/symposium/index.php>

働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト

[会場案内]

イイノホール

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1
飯野ビルディング4階

- 東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結
- 東京メトロ 丸の内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
- 東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分

参加申込書

FAXでのお申込み先 **03-3511-4048**

貴組織名 >	TEL >
	FAX >
	E-mail >
所在地 > (〒 -)	連絡担当者 所属・役職 >
ふりがな 参加者氏名 >	ふりがな 参加者氏名 >
所属・役職名 >	所属・役職名 >

下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、申し込みます

個人情報の取扱いについて

1.参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<http://www.jpc-net.jp/>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。2.個人情報は、本シンポジウムの事業実施に関わる資料等の作成のために利用させていただきます。3.法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。4.案内状や参加証の送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。5.ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、個人情報保護担当窓口TEL:03-3511-4028までお問合せください。【責任者:個人情報保護管理者(総務部長)】6.本案内記載事項の無断転載をお断りします。

公益財団法人 日本生産性本部「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」事務局 担当:大高(おおたか)、杉村、春日

お問い合わせ

Mail seisansei-koyou@jpc-net.jp Tel **03-3511-4006** (受付時間 平日9:30~17:30)

住所 〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12